

## ●目次詳細

### 推薦の辞

#### はじめに

## 第Ⅰ部 学校における予防教育の必要性

### 第1章 子どもの健康・適応と予防教育の必要性

1. 健康と適応にかかわる世界の状況
2. 予防の重要性とそのあり方
3. 学校における予防教育の現状とあり方
4. 健康・適応と学業
5. 本書がめざすもの

### 第2章 予防教育の目標，理論，方法の多様性

1. 予防教育の目標の多様性
2. 理論，方法の多様性

## 第Ⅱ部 世界の予防教育の現状

### 第3章 アメリカ・カナダの予防教育

1. アメリカの予防教育の特徴と歴史
2. カナダの予防教育の特徴と歴史
3. スクールワイドの枠組みに関する介入
4. 学校心理士や教師が選択する独自のプログラム

### 第4章 欧州の予防教育

1. 欧州の予防教育の概要
2. ピア・サポート
3. ヴィスク
4. キヴァ

### 第5章 オーストラリアの予防教育

1. オーストラリアの予防教育の特徴
2. フレンズプログラム (FRIENDS Program)
3. ユー・キャン・ドゥー・イット！プログラム (You Can Do It! PROGRAM)
4. ネットいじめ対策

### 第6章 中国の予防教育

1. 中国の心理健康教育の全体的特徴
2. 中国学校心理健康教育の発展史
3. 現状と未来
4. 中国学校心理健康教育の成果
5. 中国心理健康教育の目標と対象
6. 中国における心理健康教育実施方法

### 第Ⅲ部 日本の予防教育の現状

#### 第7章 日本の学校における予防教育の現状と課題

1. 調査の趣旨と概要
2. 予防教育の実践傾向
3. 予防・対処すべき「不適応」とは何か
4. 子どもにつけさせたい能力・特性
5. 予防教育の実践形態と実施上の課題
6. 日本の予防教育の現状と課題

#### 第8章 独立した教育名をもつ日本の予防教育

1. ソーシャル・スキル・トレーニング
2. 構成的グループ・エンカウンター
3. ピア・サポート
4. トップ・セルフ
5. サクセスフル・セルフ

#### 第9章 問題の予防に焦点を当てた予防教育

1. さまざまな問題を包括的に予防する教育
2. 特定の問題の予防に焦点を当てた学校予防教育
3. まとめ

#### 第10章 よい側面を伸ばすことに焦点を当てた予防教育

1. 日本におけるポジティブ心理学の影響
2. 日本における社会性と情動の学習(社会・感情学習)
3. よい側面別の教育

#### 第11章 予防教育としての学級経営

1. 学級経営の予防教育機能
2. 学級活動を活用した教師の学級づくりと子どもの能力・スキル・関係性の育成
3. 教師の日常的指導行動の予防教育機能

#### 第12章 大規模災害後の予防教育

1. 大規模災害後の予防教育の特徴
2. こころのサポート授業の取り組み

### 第Ⅳ部 世界の予防教育と日本の予防教育 —比較と今後の展望—

#### 第13章 世界と日本の予防教育の共通性と異質性

1. 国際専門家会議(2010.9)での討議
2. 第2回国際会議(2010.11)での討議
3. 各国の特徴比較と世界の動向
4. 国際比較から見た日本の予防教育

## 第 14 章 日本の予防教育の課題と展望，そして世界的視野で見た今後の予防教育

1. 日本の予防教育の課題，そして今後の期待と発展
2. 日本の学校側から見た課題と要望
3. 世界的視野で見た予防教育の課題と今後のあり方

人名索引

事項索引

編者・執筆者